

TM ニッポン再生可能エネルギーファンド 2021 のローンチについて

東京海上アセットマネジメント株式会社（代表取締役社長 後藤俊夫、以下、「弊社」）は、この度、通算 6 本目の再生可能エネルギーファンドとなる「TM ニッポン再生可能エネルギーファンド 2021 投資事業有限責任組合」（以下、「本ファンド」）をローンチいたしましたので、お知らせいたします。

本ファンドは、わが国の再生可能エネルギー発電事業に実質的に投資し、長期にわたる安定した収益を投資家にご提供することを目指すとともに、地域資源の活用ならびに環境貢献に資する運用を目指すものです。

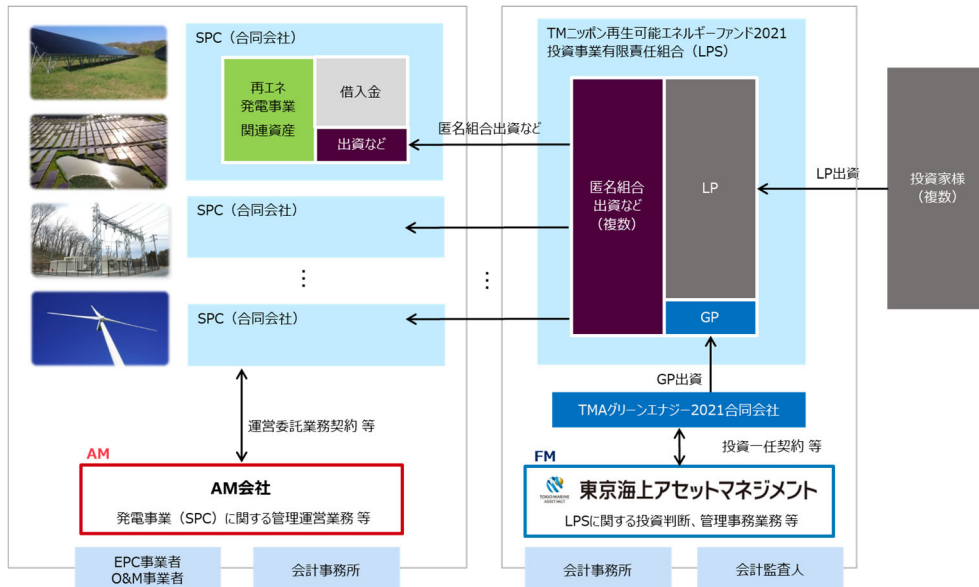
加えて、本ファンドでは新たな取り組みの一つとして、固定価格買取制度（FIT 制度）に依拠しない発電事業への投資機会を模索する方針です。日本国内におけるカーボンニュートラル社会実現に向けた機運が高まる中、弊社の有する金融機能を活用することで、気候変動という重要な社会課題に対しよりインパクトのある投資につながる取組を推進してまいります。

当社は、今後とも再生可能エネルギーファンドを通じて投資機会の開拓・提供を行うと共に、資産運用を通じて豊かで快適な社会生活と経済の発展に貢献することを目指して参ります。

本ファンドの概要

ファンド名称	TM ニッポン再生可能エネルギーファンド 2021 投資事業有限責任組合
投資形態	投資事業有限責任組合（LPS）
投資対象	国内の再生可能エネルギー発電事業
無限責任組合員	TMA グリーンエナジー2021 合同会社
エクイティ規模	120 億円（コミットメントベース）

【ご参考】本ファンドのストラクチャー



【ご参考】太陽光発電所のイメージ



※上記は弊社ファンドにて投資実行済みの発電所であり、本ファンドで投資予定の発電所ではございません。

以上